

2023年度第2四半期決算説明資料

2023年11月6日

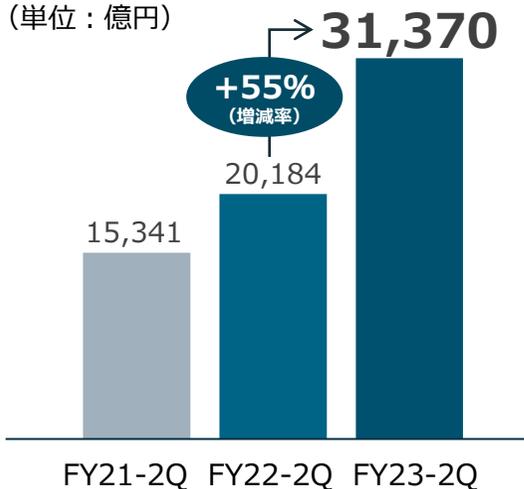
三菱重工業株式会社

1. 決算のポイント	3-5
2. 2023年度第2四半期決算実績	6-14
<ul style="list-style-type: none">・ 連結経営成績サマリー・ 連結財政状態、キャッシュ・フロー・ 事業利益増減分析・ セグメント情報	
3. 2023年度業績見通し	15-18
<ul style="list-style-type: none">・ 業績見通しサマリー・ セグメント情報	
4. 補足資料	19-22

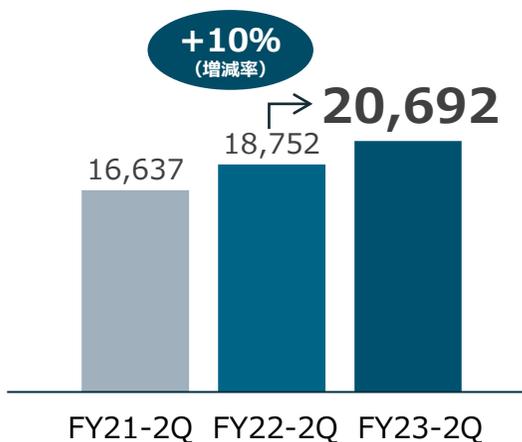
1. 決算のポイント

受注高

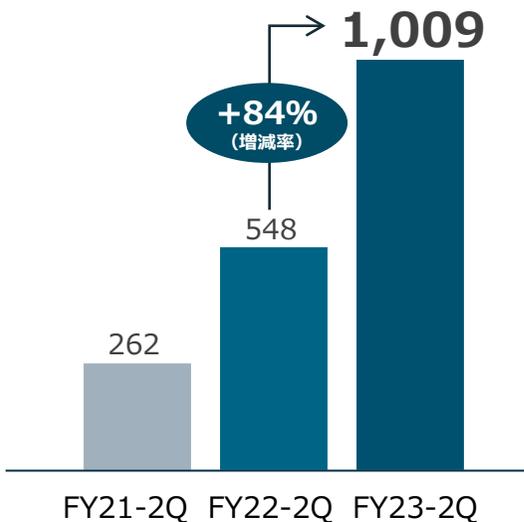
(単位：億円)



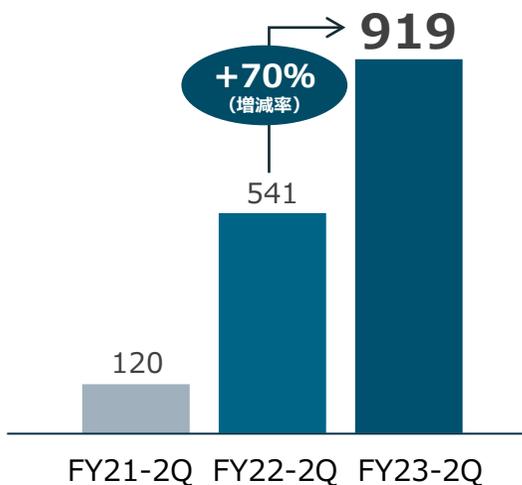
売上収益



事業利益



当期利益



EBITDA

1,689
億円
(YoY +466億円)

EBITDAマージン
8.2%
(YoY +1.7 pts)

フリーCF

△1,812
億円
(YoY △799億円)

営業CF
△1,812億円
(YoY △884億円)

有利子負債

9,002
億円
(YoY +262億円)

純有利子負債
6,006億円
(YoY +524億円)

D/Eレシオ

0.45
(YoY △0.05)

自己資本比率

33.2%
(YoY +2.2 pts)

- 受注高：31,370億円（前年同期比：+11,186億円）
エネルギー、物流・冷熱・ドライブシステム、航空・防衛・宇宙の3セグメントが増加。
主な事業別では、GTCC、防衛・宇宙が受注を大きく伸ばした
- 売上収益：20,692億円（前年同期比：+1,940億円）
全セグメントで前年同期比増収。
主な事業別では、GTCC、航空エンジン、製鉄機械、物流機器、防衛・宇宙が売上収益を大きく伸ばした
- 事業利益：1,009億円（前年同期比：+461億円）
全セグメントで前年同期比増益。
航空エンジン事業において一時費用を計上したが、売上増、工事採算の改善、サービス事業の拡大、価格適正化、為替影響等が寄与し、事業利益は前年同期比84%増の1,009億円となった
- 当期利益：919億円（前年同期比：+378億円）
事業利益の増加にともない前年同期比70%増の919億円となった。
中間配当は、この決算実績を踏まえて、当初予定どおり、前年度中間配当より20円増、前年度期末配当より10円増の1株あたり80円にて実施する

2. 2023年度第2四半期決算実績

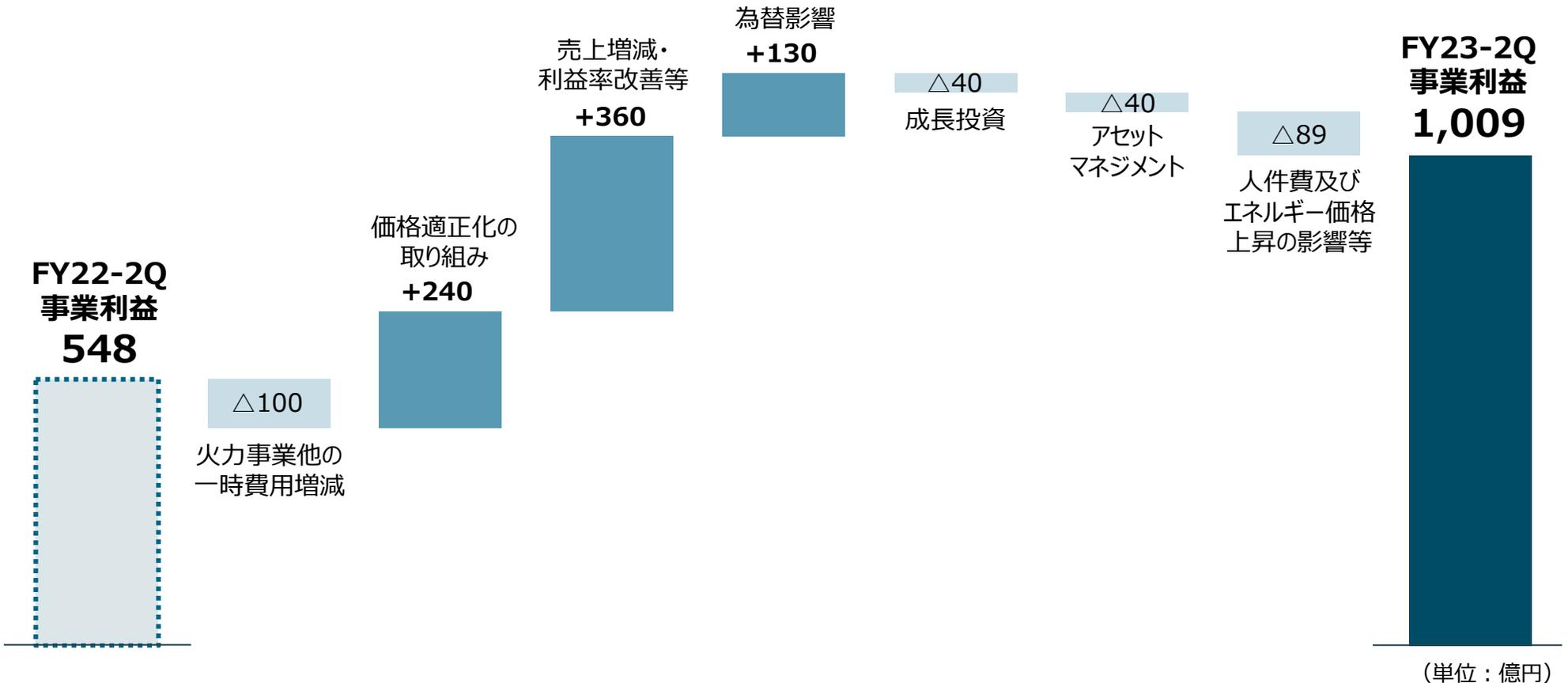
(単位：億円)	FY2022-2Q (利益率)	FY2023-2Q (利益率)	増減 (利益率)	(増減率)
受注高	20,184	31,370	+11,186	(+55.4%)
売上収益	18,752	20,692	+1,940	(+10.3%)
事業利益	548 (2.9%)	1,009 (4.9%)	+461 (+2.0 pts)	(+84.1%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	541 (2.9%)	919 (4.4%)	+378 (+1.5 pts)	(+69.8%)
EBITDA	1,222 (6.5%)	1,689 (8.2%)	+466 (+1.7 pts)	(+38.2%)
フリー・キャッシュ・フロー	△1,013	△1,812	△799	

連結財政状態、キャッシュ・フロー

連結財政状態	(単位：億円)	FY22末	FY23-2Q末	増減
売上債権（営業債権及び契約資産）		15,364	15,946	+581
棚卸資産		8,768	10,060	+1,291
その他流動資産		6,289	6,357	+67
（うち現金及び現金同等物）		(3,476)	(2,996)	(△480)
固定資産		10,411	10,512	+101
投資等		13,913	14,735	+821
資産合計		54,748	57,611	+2,863
営業債務		8,952	8,431	△520
契約負債		9,367	9,198	△168
その他		10,663	10,753	+89
有利子負債		7,424	9,002	+1,578
資本		18,339	20,224	+1,884
（うち親会社の所有者に帰属する持分）		(17,409)	(19,146)	(+1,736)
負債及び資本合計		54,748	57,611	+2,863
キャッシュ・フロー	(単位：億円)	FY22-2Q	FY23-2Q	増減
営業キャッシュ・フロー		△928	△1,812	△884
投資キャッシュ・フロー		△85	0	+84
フリー・キャッシュ・フロー		△1,013	△1,812	△799

事業利益増減分析

- 一時費用は、火力事業において減少したが、航空エンジン事業においてPW1100G-JM エンジンプログラムに関して将来に見込まれる費用を一括計上
- 価格適正化の効果、売上増、工事採算の改善及びサービス拡大等による利益率改善、為替円安影響が利益を押し上げ

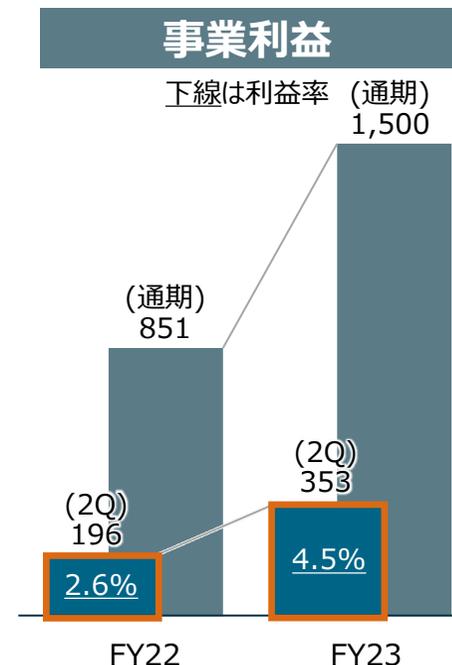
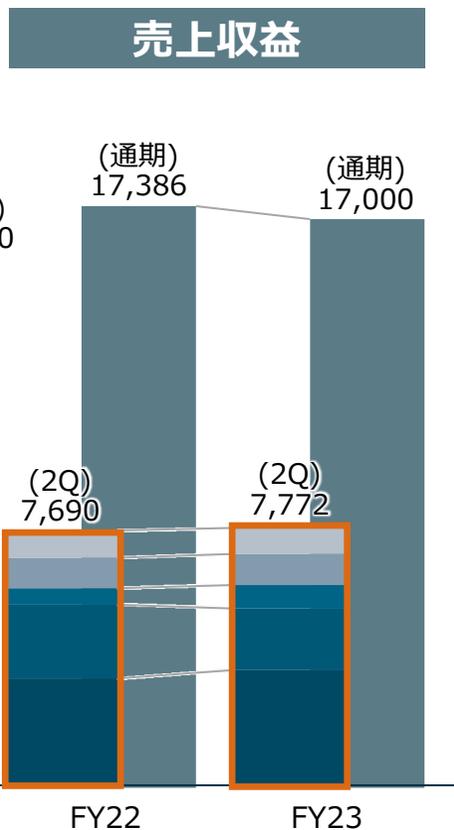
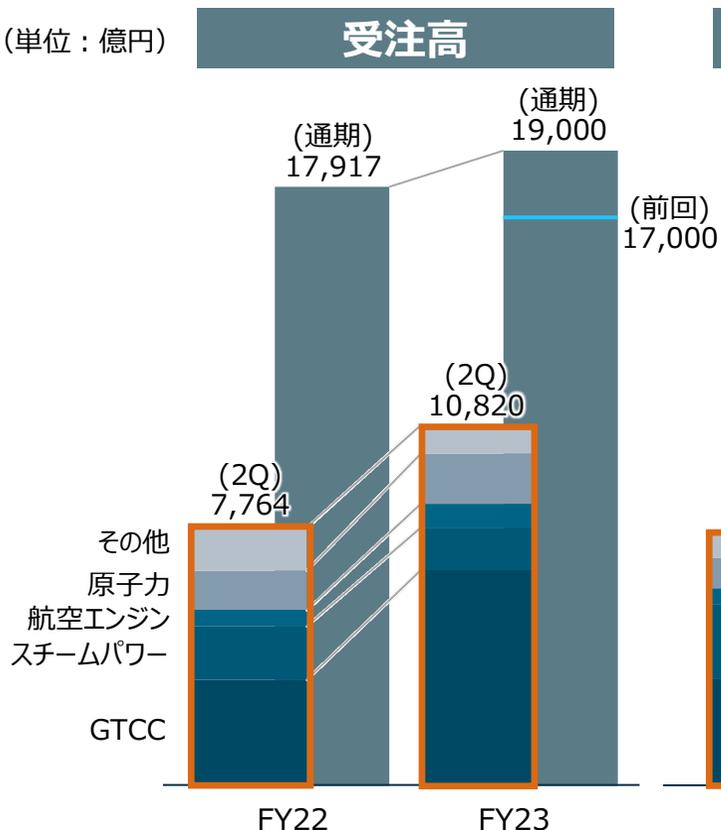


	受注高			売上収益			事業利益		
	FY22 2Q	FY23 2Q	増減	FY22 2Q	FY23 2Q	増減	FY22 2Q	FY23 2Q	増減
(単位：億円)									
エネルギー	7,764	10,820	+3,055	7,690	7,772	+81	196	353	+157
プラント・インフラ	4,746	4,218	△527	2,921	3,507	+585	106	203	+96
物流・冷熱・ ドライブシステム	5,781	6,500	+719	5,634	6,333	+699	84	367	+282
航空・防衛・宇宙	2,077	9,994	+7,916	2,623	3,189	+566	197	274	+76
全社又は消去	△185	△162	+23	△117	△109	+7	△36	△189	△152
合計	20,184	31,370	+11,186	18,752	20,692	+1,940	548	1,009	+461

SpaceJet事業に係る損益は、全社又は消去に含めている。

セグメント別決算実績 <エナジー>

(単位：億円)



2Q実績 前年同期比

増益：

- ・GTCC
- ・スチームパワー

減益：

- ・航空エンジン

主な事業

	受注高	
	FY22-2Q	FY23-2Q
GTCC	3,213	6,489
スチームパワー	1,598	1,264
航空エンジン	484	715
原子力	1,169	1,501

売上収益

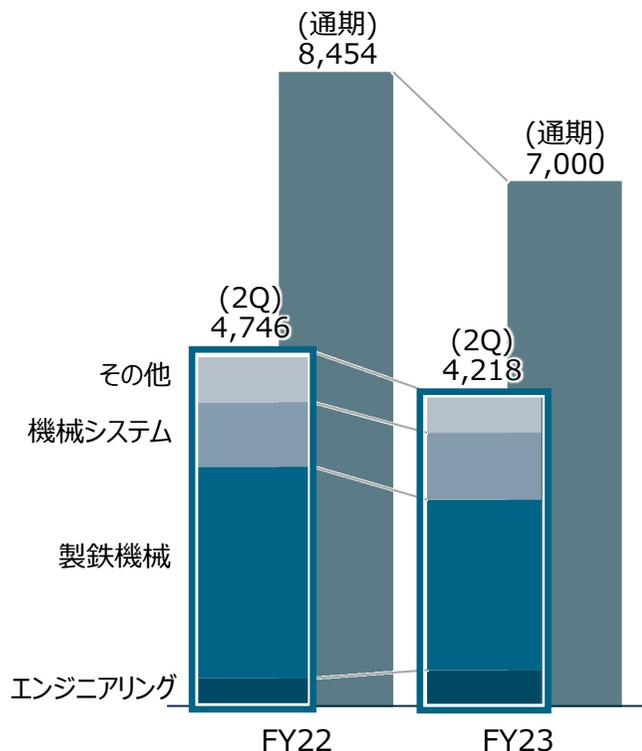
	FY22-2Q	FY23-2Q
GTCC	3,274	3,521
スチームパワー	2,198	1,836
航空エンジン	494	707
原子力	909	929

- #### 決算実績・通期見通しのポイント
- GTCCは受注、売上、利益ともに増加
 - スチームパワーは一時費用減少により増益
 - 航空エンジンは需要回復にともない増収。PW1100G-JMエンジンプログラムに関する一時費用の計上により減益
 - 原子力は堅調に推移
 - 受注について、GTCCの好調な進捗状況を踏まえて、通期見通しを上方修正

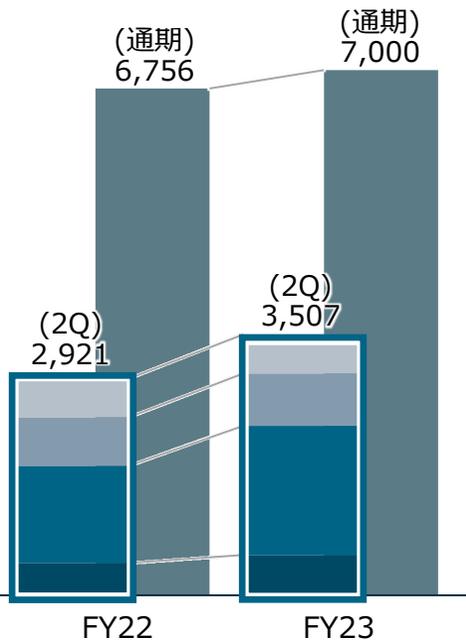
セグメント別決算実績 <プラント・インフラ>

(単位：億円)

受注高

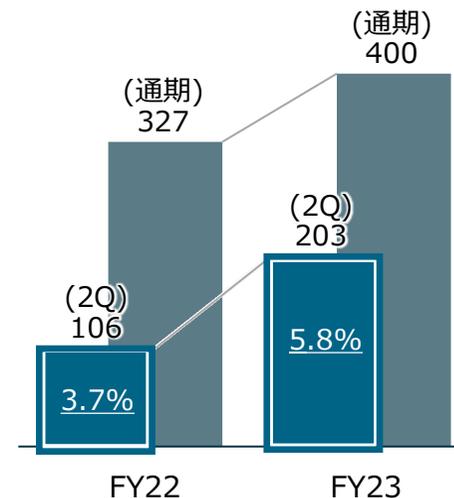


売上収益



事業利益

下線は利益率



2Q実績 前年同期比

- 増益：**
- ・エンジニアリング
 - ・製鉄機械
 - ・機械システム

受注高

主な事業	FY22-2Q	FY23-2Q
エンジニアリング	403	511
製鉄機械	2,816	2,269
機械システム	858	890

売上収益

	FY22-2Q	FY23-2Q
エンジニアリング	466	572
製鉄機械	1,292	1,719
機械システム	647	695

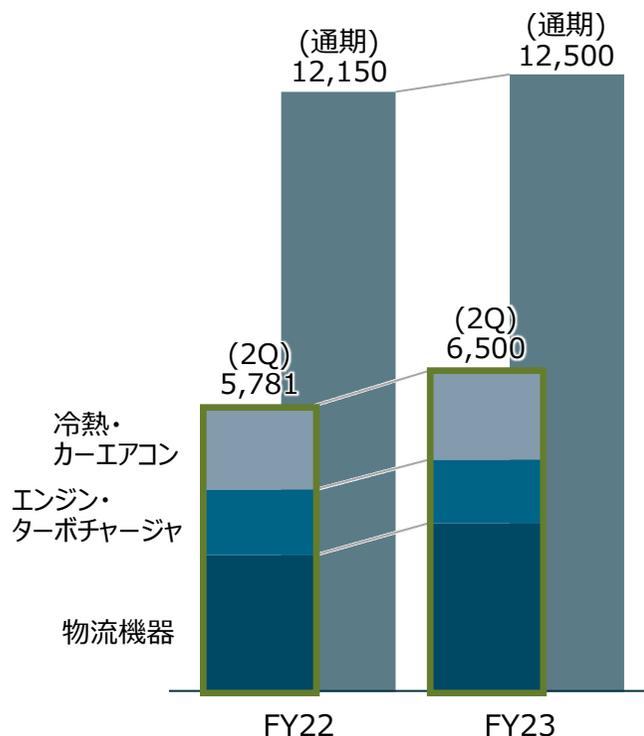
決算実績・通期見通しのポイント

- 製鉄機械は、売上増、為替円安の影響等により増益
- エンジニアリング及び機械システムは、堅調に推移

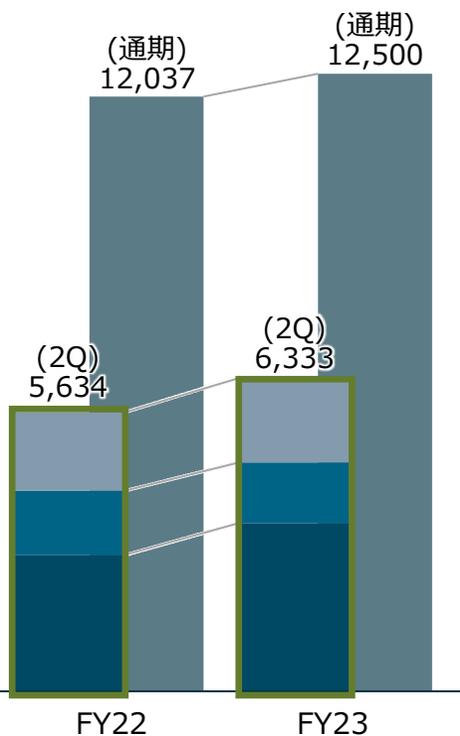
セグメント別決算実績 <物流・冷熱・ドライブシステム>

(単位：億円)

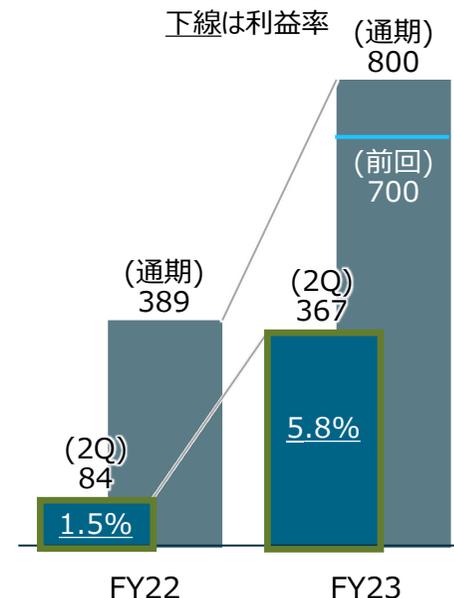
受注高



売上収益



事業利益



2Q実績 前年同期比

- 増益：**
- ・物流機器
 - ・エンジン
 - ・冷熱
- 減益：**
- ・ターボチャージャ

受注高

主な事業	FY22-2Q	FY23-2Q
物流機器	2,794	3,437
エンジン・ターボチャージャ	1,327	1,290
冷熱・カーエアコン	1,700	1,798

売上収益

	FY22-2Q	FY23-2Q
物流機器	2,794	3,437
エンジン・ターボチャージャ	1,298	1,223
冷熱・カーエアコン	1,583	1,709

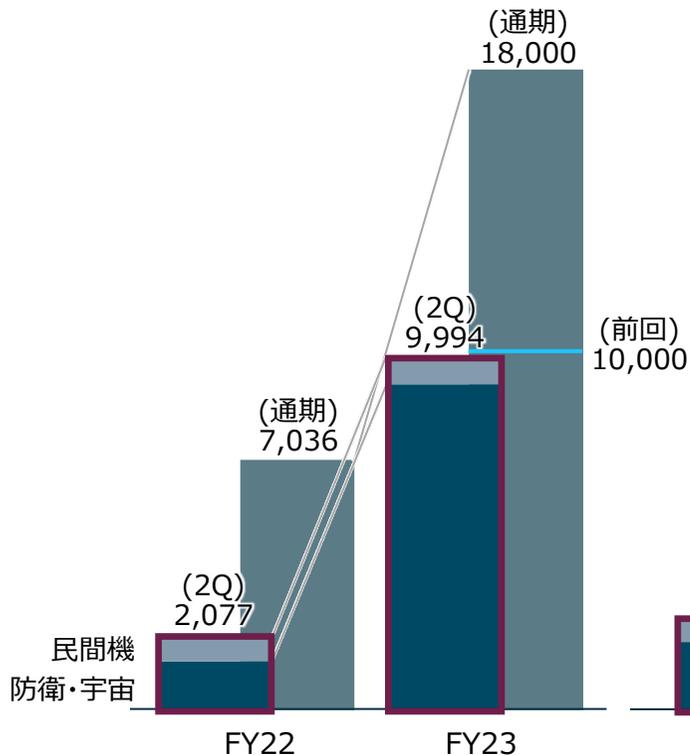
決算実績・通期見通しのポイント

- 物流機器、冷熱及びエンジンは、価格適正化、販売台数増及び為替円安の影響により増収増益
- 事業利益について、主に物流機器の順調な進捗状況を踏まえて、通期見通しを上方修正

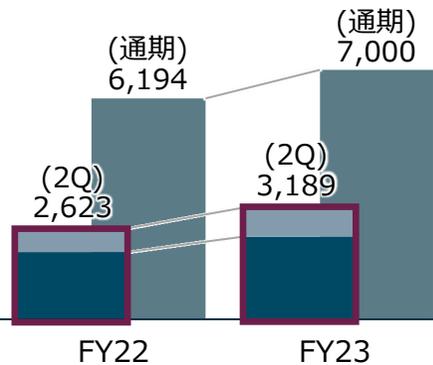
セグメント別決算実績 <航空・防衛・宇宙>

(単位：億円)

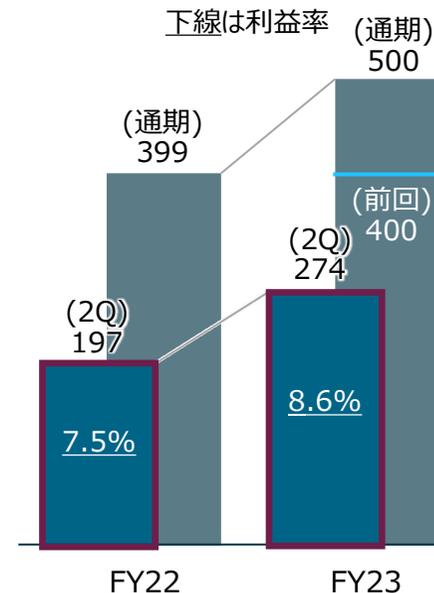
受注高



売上収益



事業利益



2Q実績 前年同期比

増益：
・防衛・宇宙
・民間機

受注高

主な事業	受注高	
	FY22-2Q	FY23-2Q
防衛・宇宙	1,402	9,184
民間機	676	810

売上収益

主な事業	売上収益	
	FY22-2Q	FY23-2Q
防衛・宇宙	1,952	2,385
民間機	671	803

決算実績・通期見通しのポイント

- 防衛・宇宙は、スタンド・オフ防衛能力に関する案件をはじめ、複数の大型案件を受注
- 民間機は、Tier1事業において出荷機数増及び為替円安の影響により増収増益
- 受注について、防衛・宇宙の通期見通しを上方修正。事業利益についても、為替前提の見直し等により通期見通しを上方修正

3. 2023年度業績見通し

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

従いまして、この業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

- 受注高：56,000億円（前回見通し比：+10,000億円）
エネルギー及び航空・防衛・宇宙の両セグメントを上方修正

	前回見通し	今回見通し	増減
エネルギー	17,000億円	19,000億円	+2,000億円
航空・防衛・宇宙	10,000億円	18,000億円	+8,000億円

- 事業利益：3,000億円（前回見通し比：±0億円）
航空エンジン事業における一時費用等処理のうえ、各事業の進捗状況を評価し、更に下期の前提為替レート変更の影響等を反映し、セグメント別の通期見通しを更新

	前回見通し	今回見通し	増減
物流・冷熱・ドライブシステム	700億円	800億円	+100億円
航空・防衛・宇宙	400億円	500億円	+100億円
全社又は消去	0億円	△200億円	△200億円

- 売上収益、当期利益、フリー・キャッシュ・フロー及び配当金は、前回公表値より変更なし

前回公表値（2023年8月4日）から変更あり

(単位：億円)	2022年度 実績 (利益率)	2023年度 (利益率)		2022年度比 増減 (利益率)	(増減率)
		前回見通し	今回見通し		
受注高	45,013	46,000	56,000	+10,986	(+24.4%)
売上収益	42,027	43,000	43,000	+972	(+2.3%)
事業利益	1,933 (4.6%)	3,000 (7.0%)	3,000 (7.0%)	+1,066 (+2.4 pts)	(+55.2%)
親会社の所有者に 帰属する当期利益	1,304 (3.1%)	1,900 (4.4%)	1,900 (4.4%)	+595 (+1.3 pts)	(+45.6%)
ROE	7.9%	11%	11%	+3 pts	
EBITDA	3,311 (7.9%)	4,400 (10.2%)	4,400 (10.2%)	+1,088 (+2.3 pts)	(+32.9%)
フリー・キャッシュ・フロー	353	△1,000	△1,000	△1,353	
配当	130円 中間60円/期末70円	160円 中間80円/期末80円	160円 中間80円/期末80円	前提為替レート： 1ドル=140円（前回 130円） 1ユーロ=150円（前回 140円） 未確定外貨：22億ドル、4億ユーロ	

業績見通し セグメント別内訳



前回公表値（2023年8月4日）から変更あり

(単位：億円)	受注高				売上収益			事業利益			
	FY22 実績	FY23見通し		FY22比 増減	FY22 実績	FY23 見通し	FY22比 増減	FY22 実績	FY23見通し		FY22比 増減
		前回	今回						前回	今回	
エネルギー	17,917	17,000	19,000	+1,082	17,386	17,000	△386	851	1,500	1,500	+648
プラント・インフラ	8,454	7,000	7,000	△1,454	6,756	7,000	+243	327	400	400	+72
物流・冷熱・ ドライブシステム	12,150	12,500	12,500	+349	12,037	12,500	+462	389	700	800	+410
航空・防衛・宇宙	7,036	10,000	18,000	+10,963	6,194	7,000	+805	399	400	500	+100
全社又は消去	△545	△500	△500	+45	△347	△500	△152	△35	0	△200	△164
合計	45,013	46,000	56,000	+10,986	42,027	43,000	+972	1,933	3,000	3,000	+1,066

4. 補足資料

大型ガスタービン 受注台数・契約残台数

	FY22-2Q	FY22通期	FY23-2Q
米州	2	4	1
アジア	4	7	6
EMEA	1	1	-
その他	-	4	-
受注台数 合計	7	16	7
契約残台数	42	43	39

【参考】中国の協業先企業における受注台数

	FY22-2Q	FY22通期	FY23-2Q
受注台数	19	27	9

民間航空機 出荷機数

777	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
FY22	6	7	7	10	30
FY23	7	11	/	/	18

777X	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
FY22	1	0	0	0	1
FY23	0	1	/	/	1

787	1Q	2Q	3Q	4Q	合計
FY22	5	7	8	5	25
FY23	9	7	/	/	16

研究開発費、減価償却費、設備投資

(単位：億円)

	FY22-2Q	FY23-2Q	2023年度見通し
研究開発費	537	677	1,500
減価償却費	674	679	1,400
設備投資	529	1,013	1,800

販売費及び一般管理費

(単位：億円)

	FY22-2Q	FY23-2Q
販管費	2,935	3,118

為替レート (売上計上平均レート)

	FY22-2Q	FY23-2Q
USドル (円 / USドル)	130.2	139.6
ユーロ (円 / ユーロ)	136.9	150.8

受注残高 (単位：億円)	FY22-4Q	FY23-2Q
エネルギー	33,256	37,883
プラント・インフラ	15,092	16,080
物流・冷熱・ドライブシステム	548	704
航空・防衛・宇宙	11,718	18,532
合計	60,618	73,202

地域別売上高 (単位：億円)	FY22-2Q		FY22通期		FY23-2Q	
日本	7,699	(41%)	18,083	(43%)	8,097	(39%)
アジア・パシフィック	3,786	(20%)	7,658	(18%)	3,492	(17%)
米州	4,669	(25%)	10,684	(26%)	6,068	(29%)
EMEA	2,597	(14%)	5,602	(13%)	3,034	(15%)
合計	18,752	(100%)	42,027	(100%)	20,692	(100%)

